

事業番号	068
------	-----

**平成23年度事業シート(概要説明書)《※平成22年度実施事業》**

事業の概要	事務事業名	小売商業支援事業					担当部	市民産業部			
	会計区分	一般会計			事業類型	一般	担当課	商工課			
	事業期間	平成12年度以前		～	平成30年度以降		担当係	商工労政係			
	総合計画 分野別計画	主目的	6 産業振興		29 商工業		1 商店街を再生する				
		副目的									
	予算区分	款	7	項	1	目	2	大	3	中	1
	根拠法令・個別計画	商業団体等事業費補助金、小売商業振興対策促進利子補給補助金、中心街にぎわい創出事業費補助金、地域限定商品券									
	実施・運営 方法	<input type="radio"/> 市が直接実施・運営				地域住民組織					
				指定管理・外郭団体		名称:					
		<input type="radio"/> NPO・その他		名称:小牧にぎわい隊、小牧商工会議所							
目的 (対象をどのような状態にするのか)	中小小売業者及び商業団体を支援し、環境の変化に対応するための設備の近代化や商業活動の活性化を促進する。										
内容 (手段)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小売商業振興対策促進利子補給補助金 中小小売業者及び商業関係組合に対し、愛知県の商工業振興資金のうち設備に係る融資を受けたものに対して、利子の一部を補助する。 1,876,600円</li> <li>・商業団体等補助金 商店街の活性化を図るために、商業団体等が実施する事業や街路灯の撤去、修繕に補助をする。 5,807,700円</li> <li>・中心市街地にぎわい創出事業費補助金 商工会議所が地域に暮らす市民・企業・諸団体等の協働によるにぎわい創出事業を展開する事業に助成し、中心市街地の活性化を図る。 3,500,000円(県、がんばる商店街推進事業費補助金 1,750,000円)</li> <li>・地域限定商品券発行事業等に補助を行う。 商工会議所が市内の小規模事業者の育成及び地域活性化のために実施する地域商品券発行事業に助成し、商業の活性化を図る。 1,000,000円</li> </ul>										
受益者負担	無	内容									

		単位	H21決算額	H22決算額	H23予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	17,926	12,388	18,680	
		正職員	従事者数	人	0.10	0.10	0.10
			人件費	千円	536	536	536
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0
		費用合計		千円	18,462	12,924	19,216
	対前年比		%		70.0		
財源	一般財源	千円	16,712	11,174	16,216		
	国・県支出金	千円	1,750	1,750	3,000		
	その他財源	千円	0	0	0		

業 績	活動指標	活動指標名	単位		H21	H22	H23	
		小売商業振興対策促進利子補給補助	件	目標		200	200	
				実績		109	68	
				目標				
				実績				
	目標							
	成果指標	成果指標名	単位		H21	H22	H23	
		中心市街地にぎわい創出事業来場者	人	目標		7,000	7,000	
				実績		12,200	9,229	
				目標				
実績								

事業の自己評価（一次評価）	事業目的の達成状況	小売商業振興対策利子補給補助は、返済開始から1年間の利息に対する補助であり件数は減ってきている。 中心市街地にぎわい創出事業については、実施主体を「小牧にぎわい隊」に移して事業を実施した。				
	事業を廃止・休止したときの影響	・昨今の経済情勢から、小売商業者に対する補助事業の廃止は難しい。				
	判定	B	市が実施(改善が必要)			
	判定理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・にぎわい指数の実績は、昨年を下回るものの目標値を上回っている。</li> <li>・平成23年度からは、事業を実施する「小牧にぎわい隊」へ直接補助をするようにしたが、今後事業を進めていくために、市や商工会議所からの補助だけに頼らず、にぎわい隊が自分たちで財源を確保する方法の検討も進める必要がある。</li> <li>・空き店舗活用事業も積極的に進めるので、B判定とした。</li> </ul>				
今後の事業の方向性（今後の取組み・改善計画等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・にぎわい創出事業として実施する「夢チャレンジ番館」に続き、平成23年度は「貳番館」を開設するとともに、他の空き店舗を活用して事業を始める事業者に、店舗改装費、家賃等の補助を行う。</li> <li>・引続き、商工会議所が実施する地域商品券発行事業に補助するが、内容を拡充してより多くの事業者の参加を図る。</li> <li>・小売商業振興対策促進利子補給補助金については、実態を確認しながら補助内容について検討する。（実施期限を設定するなど。）</li> </ul>					

二次評価	判定	B	市が実施(改善が必要)			
	判定理由	一次評価のとおり				